

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2015年9月から2016年12月までに Continuous Mode または One Shot Mode で CT 透視を使用して RFA, 生検, ドレナージを行った方。			
② 研究課題名	CT 透視 One Shot Mode の有用性			
② 実施予定期間	承認日	～	2023	年 12 月
④ 実施機関	静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	伊東孝宏	所属	静岡がんセンター 画像診断科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	伊東孝宏	所属	静岡がんセンター 画像診断科
⑦ 使用する検体・データ	RIS 情報			
⑧ 目的	従来のCT透視であるContinuous Modeと比較して、キャノンメディカルシステムズ社製Aquilion Oneに搭載されているOne Shot ModeにおいてCT透視時間の短縮がどの程度可能であるかを検討しました。CT透視において透視時間の短縮は被ばくの低減にも大きく影響しています。			
⑨ 方法	CT 透視の Continuous Mode で実施された 52 件と One Shot Mode で実施された 187 件を対象に透視時間と shot 回数を胸部, 腹部, 骨盤部それぞれに対して比較しました。胸部 CT 透視と腹部 CT 透視については, One Shot Mode の Partial Exposure Mode と Volume Scan Mode についても検討を行いました。			
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019 年 5 月 15 日		
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長